

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 2 部門第 1 区分  
 【発行日】平成 19 年 4 月 26 日 (2007.4.26)

【公表番号】特表 2006-521924 (P2006-521924A)  
 【公表日】平成 18 年 9 月 28 日 (2006.9.28)  
 【年通号数】公開・登録公報 2006-038  
 【出願番号】特願 2006-507199 (P2006-507199)  
 【国際特許分類】

**B 0 5 B 7/24 (2006.01)**

【F I】

B 0 5 B 7/24

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 3 月 8 日 (2007.3.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

入口を有するスプレーガンと、噴霧すべき液体の貯蔵器と、該貯蔵器の出口を該スプレーガンの該入口に接続することにより使用時に該液体が該貯蔵器から引き出されるのを可能にするコネクタ手段と、を具備し、該コネクタ手段は、該貯蔵器の出口を該スプレーガンの入口から脱着するように解放可能であり、かつ該貯蔵器が該スプレーガンに取り付けられている間に該貯蔵器と該スプレーガンとの接続を維持しつつ該貯蔵器の出口が該スプレーガンの入口に対して回転することを可能にする、液体噴霧装置。

【請求項 2】

前記コネクタ手段は、前記貯蔵器の出口が前記スプレーガンの入口と連通している状態で、該貯蔵器の出口が該スプレーガンの入口に対し少なくとも 90° 回転することを可能にする、請求項 1 に記載の液体噴霧装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0041

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0041】

使用時、ガン 1 は、ハンドル 4 の下端においてコネクタ 7 を介して圧縮空気源（図示せず）に接続され、貯蔵器 2 は、噴霧される塗料または他の液体を収容している。ユーザが引金 6 を引くと圧縮空気がガン 1 を通してノズル 5 まで供給され、塗料が、重力下で貯蔵器 2 からガン 1 を通ってノズル 5 まで供給される。その結果、塗料は、ノズル 5 を離れるときに霧化され、ノズル 5 から出る圧縮空気とともに噴霧を形成する。